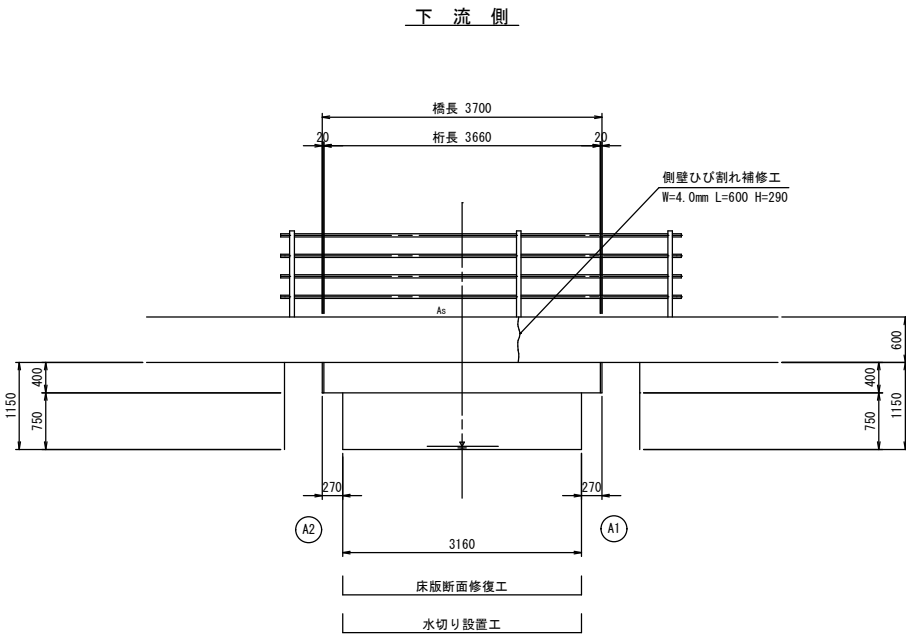
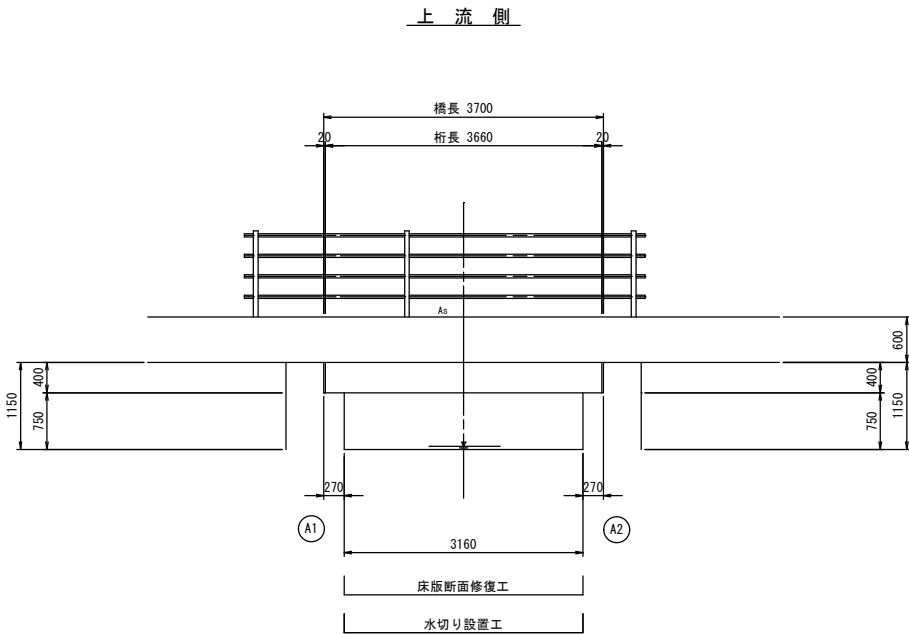


マムシ橋 修繕工一般図

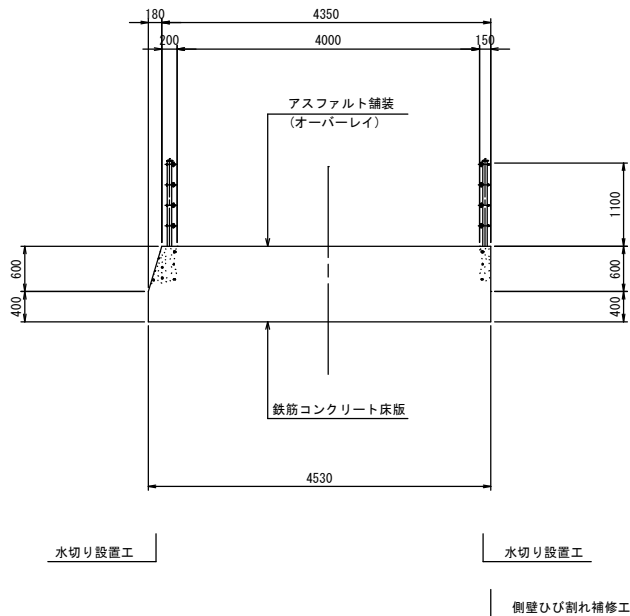
側面図

S=1:50



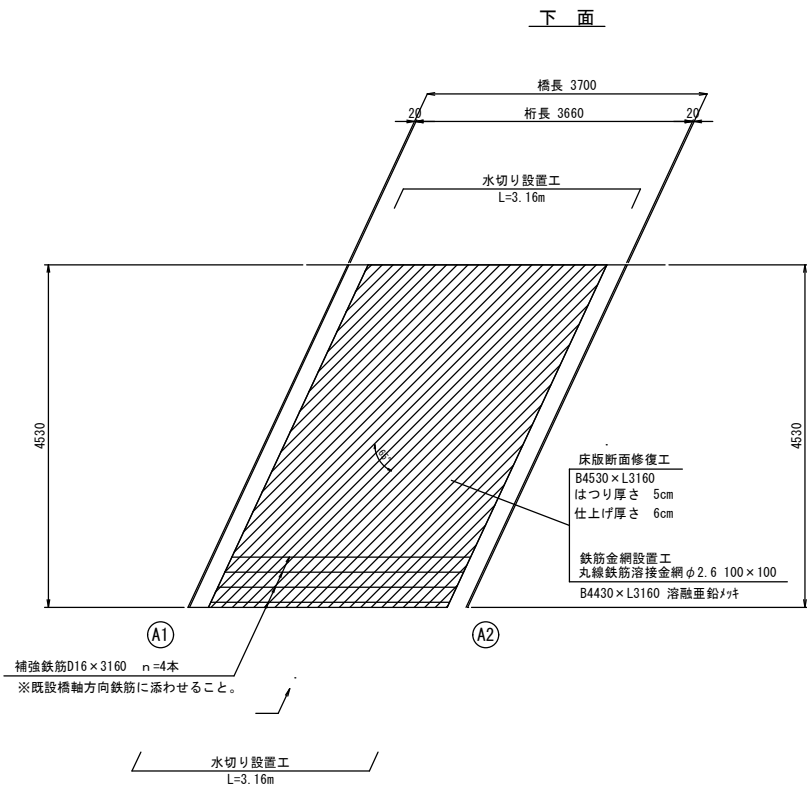
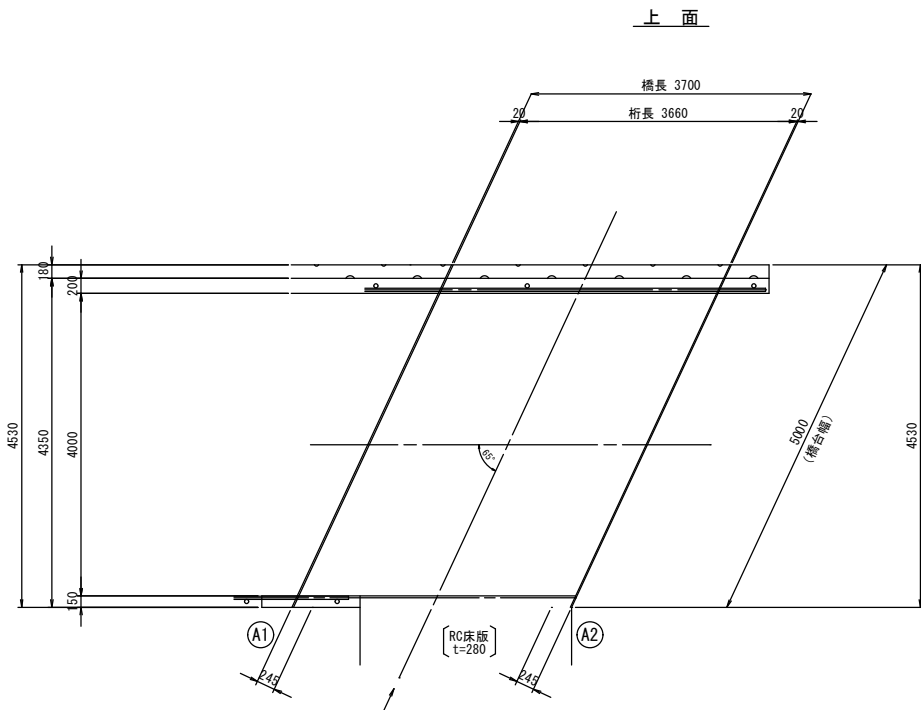
断面図

S=1:50



平面図

S=1:50



設計条件

橋	橋 格	—
	上部工形式	単純RC床版橋
	橋 長	3.700m
	桁 長	3.660m
	支 間 長	—
	全 幅 員	4.530m
	有効幅員	4.000m
	斜 角	65° 00′
	床 版	鉄筋コンクリート床版
	舗 装	アスファルト舗装(オーバーレイ)
橋	支 承	—
	橋 台	重力式
	橋 脚	—
基	基 礎	直接基礎

【マムシ橋（市道マサキ線 志摩町御座地内）】

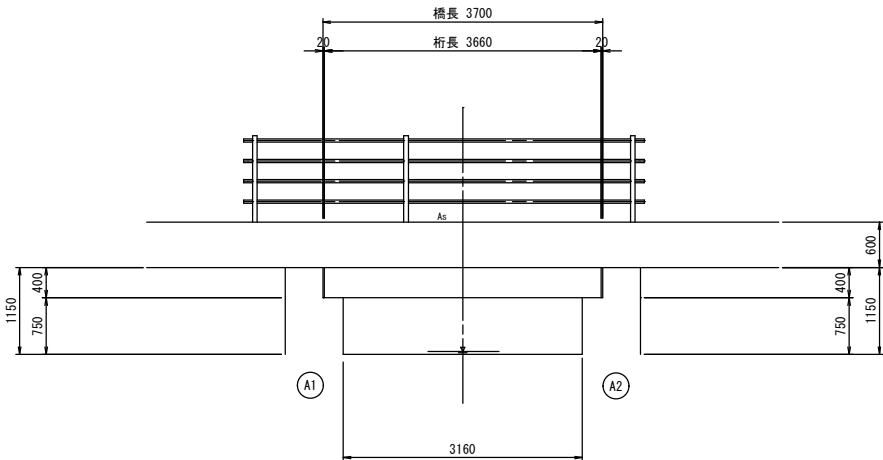
工 事 名	令和3年度 第2A1志001号 道路メンテナンス事業		
図 面 名	マムシ橋 橋梁修繕工事		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	2 葉之内 1
会 社 名			
事務所名	志 摩 市		

- 注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。
3) : 各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をともなう施工は行わないこと。
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

修繕工詳細図

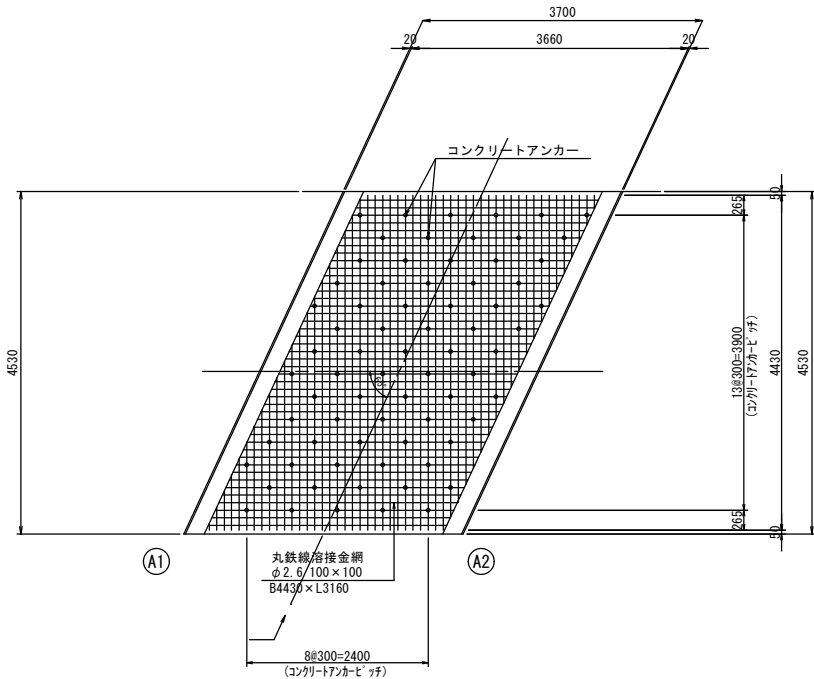
側面図

S=1:50



平面図

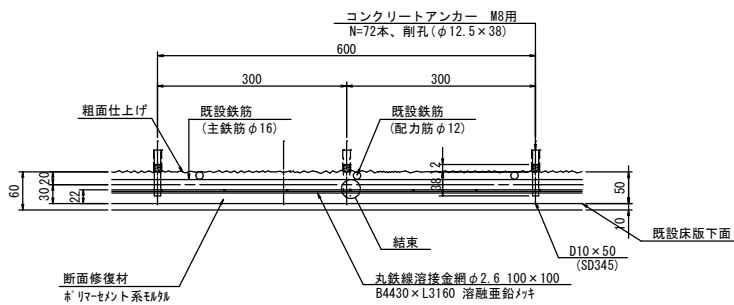
S=1:50



詳細図

橋軸方向断面

S=1:6

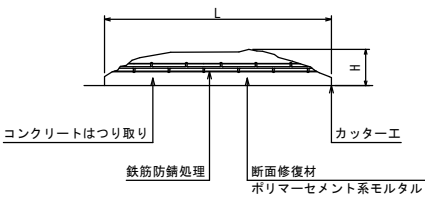


※アンカーは、丸鉄線溶接金網だけでなく、既設鉄筋(橋軸方向)にも出来る限り結束すること。

作業手順

- 1) 劣化部を除去する。
- 2) アンカーを設置する。
- 3) 既設鉄筋の防錆処理を行う。
- 4) 劣化部の断面修復を行う。(既設鉄筋下面まで)
- 5) 剥落防止用に丸鉄線溶接金網を設置する。
- 6) 残りの劣化部の断面修復を行う。

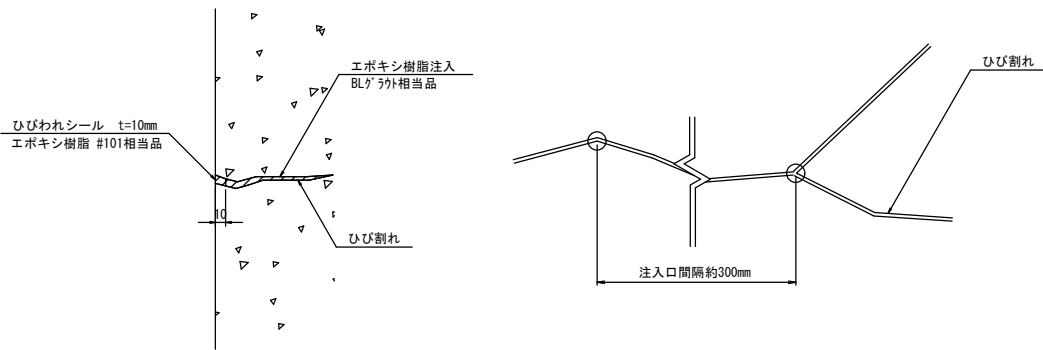
断面修復工詳細図



- ※ 断面修復については補修箇所の周囲にコンクリートカッターを使用すること。
なお、コンクリートカッター使用時に鉄筋を切断しないようにすること。
※ 断面損傷部の補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議すること。
※ 鉄筋防錆処理について
カップワイヤー等で十分に鉄筋をケレンした後、水洗いを行い下地及び鉄筋を清掃する。
防錆材は鉄筋に均一に塗布する。

ひび割れ補修工詳細図

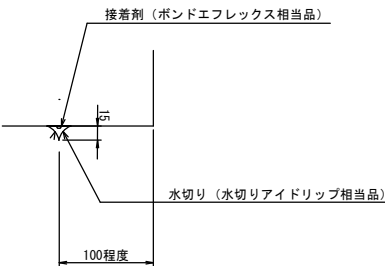
(ひび割れ注入工) 参考図



- ※ ひび割れの補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議すること。
注入に際しては必ず監督員の立ち合いを求めること。
予定数量を大きくオーバーする場合には、監督員と協議の上注入を中止すること。

水切り設置工

S=1:4

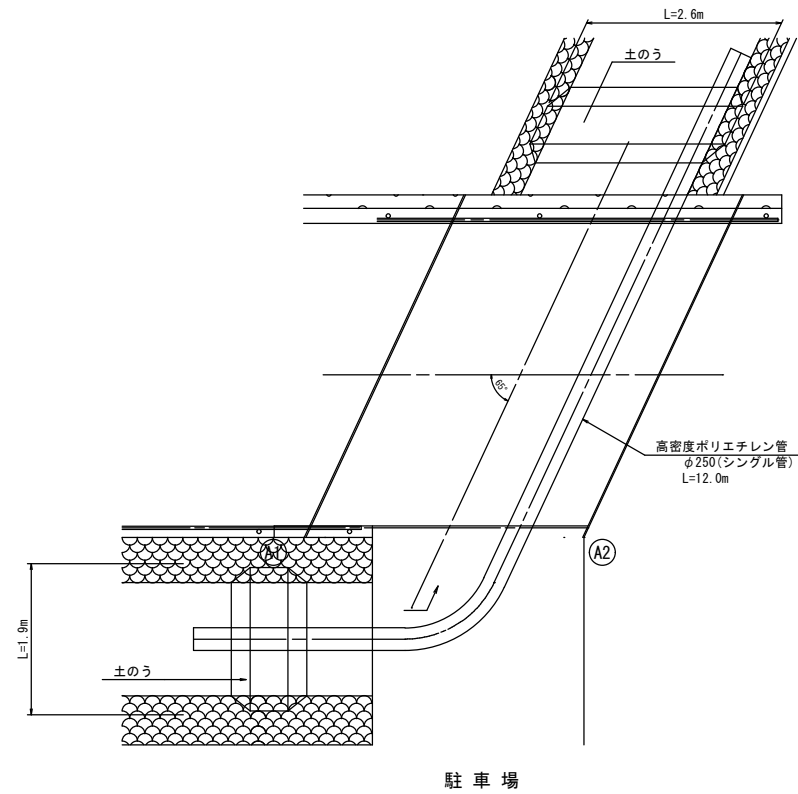


- 注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議すること。
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。
3) : 各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をともなう施工は行わないこと。
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

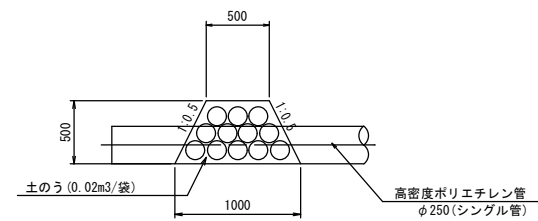
【マムシ橋 (市道マサキ線 志摩町御座地内)】				
工事名	令和3年度 第2A1志001号 道路メンテナンス事業 マムシ橋 橋梁修繕工事			
図面名	修繕工詳細図			
年月日				
尺度	図示	図面番号	2	2 葉之内
会社名				
事務所名	志摩市			

仮設工 参考図

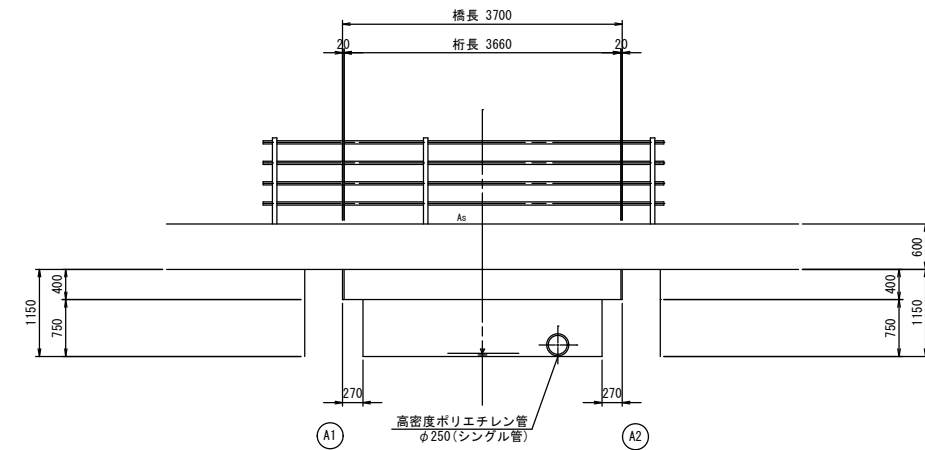
平面图



土のう締切標準図



側 面 図



【マムシ橋（市道マサキ線 志摩町御座地内）			
工 事 名	令和3年度 第2A1第001号 道路メンテナンス事業 マムシ橋 橋架修繕工事		
図 面 名	仮 設 工 参 考 図		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	－ 変 更 －
会 社 名			
事務所名	志 摩 市		